

水素サプライチェーンにおける温室効果ガス削減効果に関するLCAガイドラインの概要

背景・目的

- ▶ 水素は利用時に温室効果ガスを排出しないが、製造、貯蔵・輸送、供給の段階では温室効果ガスが排出されるため、**水素のサプライチェーン全体を通じての温室効果ガス削減効果の把握が重要。**
- ▶ 水素関連事業者や自治体等が自ら削減効果を算定し、水素サプライチェーンの低炭素化等に活用することができるよう、**ライフサイクルアセスメント* (LCA: Life Cycle Assessment) の観点から、水素のサプライチェーン全体での温室効果ガス削減効果の算定方法を示したガイドラインを策定した。**

*ライフサイクルアセスメント：製品又はサービスのライフサイクルを通じた環境への影響を評価する手法

ガイドラインにおける評価対象システム例 (水素サプライチェーン)



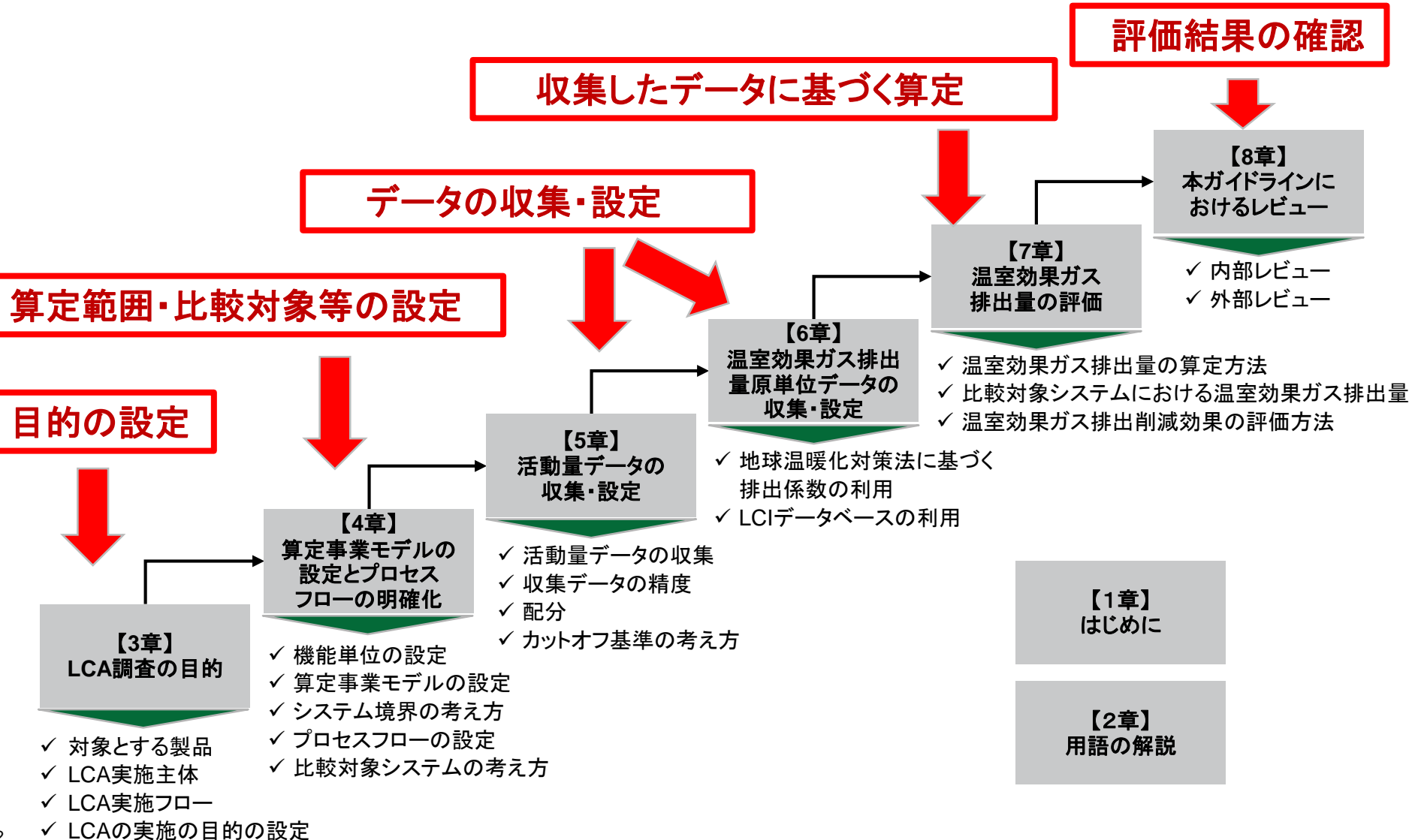
水素サプライチェーンと既存のガソリン等によるサプライチェーンを比較し、排出削減効果を算定

ガイドラインにおける比較対象システム例 (既存のガソリン等によるサプライチェーン)



水素サプライチェーンにおける温室効果ガス削減効果に関するLCAガイドラインの概要

温室効果ガス削減効果は、調査の目的や算定範囲、評価対象を設定した後、データ収集、温室効果ガス排出量の算定及びレビューといったステップで評価される。各プロセスの考え方をガイドラインで整理。



(参考)ガイドラインに基づく計算を支援する計算ツール・マニュアル等を整備

利用者の算定の負担を軽減する目的で、ガイドラインに基づく算定を支援するツールとして、ガイドラインに準拠しつつ使いやすい計算ツール、マニュアル及びサンプル集を整備した。

